

ようおいでなまし



Namoshi



事業報告・事業計画

←事業報告・計画はこっち!



事業報告・事業計画
コンベンション支援のご案内
平成28年度下期主要コンベンション情報
新賛助会員紹介
新規賛助会員募集

2016
Autumn

No.23

今号の特集

特集はこっち!→



[特集] 松山の日本百名城
まつやま観光ガイドマップ
[まつやま人図鑑] Vol.3 秋山真之
まつやまイベント情報



松山の
「日本百名城」へ

GO!

ふたつの城山を
めぐってみよう
や〜♪

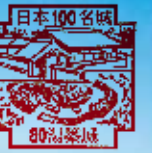
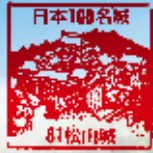
松山城

湯築城



2つの時代に城下町を見守ってきた松山の「日本百名城」

「日本百名城」とは…
財団法人日本城郭協会では、全国各地のお城探訪の手がかりとして「日本100名城」の選定を進めていましたが、城郭愛好家からの推薦、専門家による選定会議を経て日本100名城が確定し、平成18年2月13日に発表されました。



あなたはどっち派?

江戸時代最後の城

戦国時代の城跡

松山城の天守が江戸時代最後の現存する城郭建築なんだよ〜!

戦国時代は伊予の政治舞臺の中心として機能してたんだよ〜!



松山城 MATSUYAMA CASTLE

湯築城 YUZUKI CASTLE

勝山頂上にそびえ立つ難攻不落の名城

標高132mの勝山山頂に築かれた松山城は、難攻不落で知られており、姫路城、和歌山城と並ぶ連立式天守をもつ平山城で、大小の天守・隅櫓を四方に配して渡櫓でつなぎ、敵兵を四方から撃退できる造りです。また、二之丸を取り囲むように山麓から本丸にかけて、全国的にも珍しい「登り石垣」が設けられています。



21棟の重要文化財をもつ屈指の城構え

江戸時代以前に築かれた現存する天守「現存12天守」のひとつであり、天守を中心に21の櫓や門が国の重要文化財に指定されています。現在は城跡の主要部分が公園として整備され、多くの観光客で賑わう、松山屈指の観光スポットです。山頂への登城はロープウェイとリフトのほか、登城道が4コースもあり、城山の景色が楽しめます。



番外編

加藤嘉明が勝山に城を築く前は松前町に城があったんだよ〜! 石垣もすべて松山城へ運んだらいいよ〜!

周辺の観光名所を攻める! ~城山公園周辺~



松山城二之丸史跡庭園
松山藩主の邸宅跡を復元した庭園。和風情緒のある景観に加え、国境を越えたロマンスの証の金貨が見つかり、「恋人の聖地」に認定されました。

萬翠荘
旧松山藩主の子孫が、別邸として建設した純フランス風の建物。格調高い風格に触れることができ、2011年に国の重要文化財に指定されました。

坂の上の雲ミュージアム
松山城南麓に位置し、周囲の環境と調和した「坂の上の雲」のまちづくりの中核施設。小説の魅力などを伝えるさまざまな展示をしています。

松山城 DATA

【天守営業時間】 9時~17時※30分前礼止(季節により変更)
【天守観覧料】 大人510円、小人(小学生)150円
【天守定休日】 12月第3水曜日
【アクセス】 市内電車「大街道」下車徒歩約5分
【お問い合わせ先】 伊予鉄道株式会社 松山城総合事務所 TEL089-921-4873
【ホームページ】 <http://www.matsuyamajo.jp/>

松山城 HISTORY

松山城主 加藤家 ▶ 蒲生家 ▶ 松平家 ▶ 久松家

築城から完成までに四半世紀要した城郭
初代城主加藤嘉明は1602年に築城を始め、この地を松山と命名しました。しかし1627年、城の完成を待たずに会津40万石に転封になり蒲生忠知が入りました。1635年には城主に松平定行が入り、創建当初五重であった天守を1642年に三重に改築しました。その後、天災で焼失し、1854年に再建・落成されたのが現存天守です。

明治以降の松山城
旧藩主の子孫である久松家から払い下げられ、本丸一体を松山市に寄贈しました。その後、放火や戦災に遭いましたが、度重なる修復作業が行われ、現在の姿になりました。

明治時代の松山城
写真提供:松山市立子規記念博物館

平成の大改修▶ (平成16~18年)
改修のときに天守のしゃちほこも新調されたんだよ〜

道後公園(湯築城跡) DATA

【開園時間】 常時開園 【入園料金】 無料
※園内施設(資料館など)は9時~17時
【園内施設休館日】 月曜日(月曜が祝日の場合は翌日)、年末年始
【アクセス】 市内電車「道後公園」下車
【お問い合わせ先】 湯築城資料館(管理事務所) TEL089-941-1480
【ホームページ】 <http://www.dogokouen.jp/>

湯築城 HISTORY ※河野氏の家紋の表示は、本来は白抜きになります

湯築城主 河野氏 ▶ 小早川氏 ▶ 福島氏

250年にわたる河野氏の栄華と支配
湯築城は中世伊予国の守護河野氏の居城として約250年間続きました。南北朝期の河野通盛の時、本拠地を道後に移し築城されたといわれています。その後近隣諸国との攻防や内紛を治めつつ守護としての地位を確立しましたが、1585年に全国統一を目指す豊臣秀吉の四国攻めにより小早川隆景に城を明け渡し、やがて廃城になりました。

廃城後の湯築城
廃城後は明治19年の道後植物園を前身とし、県立道後公園になりました。その後、道後動物園として開園し人気スポットとなりましたが、昭和62年に動物園は移転され発掘調査が実施されるようになりました。

道後動物園
写真提供:愛媛県立とべ動物園

土壘展示室
土壘の構造や築造過程のわかる土層断面は、全国的にも珍しいんだよ〜

中世の平山城は市民の憩いの緑地公園

日本の歴史公園100選にも選定されている道後公園は、緑にあふれ、道後温泉の入浴客の散策公園として整備されています。しかしそこは、戦国時代に河野氏が伊予の政治・文化・軍事の拠点として築いた湯築城でした。石垣や天守はないものの、地形を利用して作られた強固な構えの平山城です。



外堀

二重の堀と二重の土壘で取り囲んだ構造で、近世的な城郭でした。



番外編

河野氏の発祥は松山市の北条地区にある善応寺の二子から拠点を湯築城に移したんだよ〜!

河野氏の歴史を物語る遺構

中世の伊予国守護河野氏によって築城された湯築城は、安土城より40年も早く築き上げていました。戦国時代中頃の大規模な堀や土壘が良好に残る稀な遺構として歴史的価値も非常に高く、平成14年に国の指定史跡となりました。現在は、資料館をはじめ、忠実に復元された武家屋敷や、土壘展示室などが整備されています。発掘調査は昭和63年に開始され、これまでに公園の南側を中心に調査しています。河野一族の栄華は、まだこの地に秘められているかもしれません。



復元された武家屋敷

周辺の観光名所を攻める! ~道後公園周辺~



松山市立子規記念博物館
正岡子規を中心に、夏目漱石や松山市が生んだ文人たちの業績を集成した、およそ6万点の実物資料や書籍を所蔵している博物館です。

湯釜築師(石造湯釜)
日本最古の湯釜で、県指定文化財。湯釜の宝珠には、河野通有の依頼により一遍上人が「南無阿彌陀仏」と書いたとされています。

湯築城資料館
発掘調査の概要や河野氏の歴史、城内の武士の生活についてパネルや出土遺物を展示しています。また映像で復元整備の様子も紹介しています。

まつやま観光ガイドマップ



松山のとっぱんスポット!



道後温泉本館
3000年を超える歴史を持つという道後温泉は、聖徳太子も訪れたといわれています。夏目漱石が通った3階建ての道後温泉本館は国の重要文化財に指定されています。



宝蔵寺
一遍上人生誕地であり、静寂で趣深いお寺として親しまれています。2013年に本堂からの火災により本堂と庫裏は全焼しましたが、2016年再建されました。



松山総合公園
松山市政100年を記念して建設された公園。姉妹都市ドイツのフライブルクとの友好関係から、山頂の展望台はヨーロッパの城をイメージされて作られています。

たくさんの“笑顔”を生み出した まつやま人図鑑 Vol.3



2018年 生誕150年
没後100年
[あきやまさねゆき]
秋山真之

年	真之の年表
1868	松山で生まれる
1879	松山中学校に入学
1883	上京
1885	大学予備門(東京大学の予備機関、のちの第一高等学校)に入学
1886	海軍兵学校に入学
1903	第一艦隊参謀となる
1905	日本海海戦
1918	死去

日本を代表する名参謀

秋山真之は、幼馴染でもある俳人・正岡子規とともに松山の勝山学校と松山中学校で学んだ後、東京の大学予備門に進みますが、真之は文学を諦めて軍人の道を歩みます。海軍軍人となり、日露戦争に参戦し、当時最強といわれたロシア・バルチック艦隊を日本海海戦で撃破する歴史的勝利を導きました。



少年時代の秋山真之が登ったという松山城の石垣

真之像に学問のご利益!?



秋山兄弟生誕地の真之像

生誕地にはおみやげに秋山家の家紋入りのせんべいが売られてるんですよ。どんな味やるね?

秋山兄弟生誕地には好古・真之、それぞれの銅像があります。真之は幼少時代から賢く、絵や歌の才能もあり、松山の子どもの間で評判だったといえます。そんな真之にあやからうとして、現在生家に立つ真之像は受験生や高齢者に人気があり、真之の手の上に自身の手を置くという学問のご利益があると口コミで広がっています。あまりに見物客が撫でるため手の甲あたりがピカピカ光っています。



街歩き旅ノ介

道後温泉の巻

MACHIARUKI TABINOSUKE
DOGO ONSEN NO MAKI
DOGO ART 2016

山口 晃 道後アート 2016

展示期間
2017年8月31日まで

場 所
道後温泉およびその周辺エリア

お問い合わせ先
道後アート実行委員会事務局
(道後温泉事務所内)
TEL 089-921-6464



Photo:Yohei Sogabe

山口 晃 氏 プロフィール

画家。1969年東京都生まれ。群馬県桐生市育ち。東京藝術大学大学院美術研究科絵画専攻(油絵)修士課程修了。主な展覧会に、2007年、会田誠との二人展「アートで候。会田誠 山口晃展」(上野の森美術館)、12年「望郷 TOKIORE (I) MIX」(メゾンエルメス銀座8階フォーラム)、13年、地元群馬の県立館林美術館にて「山口晃展 画業ほほ総覧ーお絵描きから現在まで」、15年「山口晃展 前に下がる 下を仰ぐ」(水戸芸術館現代美術ギャラリー)など。12年11月には平等院養林庵書院に横絵を奉納し、特別公開された。また成田国際空港や東京メトロ副都心線のパブリックアートを手がける一方、新聞小説や書籍の挿絵・装画、CDジャケットなど活動の幅は多岐にわたる。

©YAMAGUCHI Akira, Courtesy Mizuma Art Gallery



道後商店街「鈴生り門」



道後温泉本館神の湯「飛行機百珍圖」

2017年、いよいよ開催!

えがお 愛顔つなぐえひめ国体
第72回国民体育大会 平成29年9月30日(土)~10月10日(火)

えがお 愛顔つなぐえひめ大会
第17回全国障害者スポーツ大会 平成29年10月28日(土)~10月30日(月)

松山市では
32競技
開催されます!

32競技のうち
国民体育大会は
24競技
開催!

32競技のうち
全国障害者
スポーツ大会は
8競技
開催!

えひめ国体ボランティア募集中!!
詳細は下記ホームページか、お問合せ先まで

愛顔(えがお)つなぐえひめ国体・えひめ大会
松山市実行委員会ホームページ
www.matsuyamacity-kokutai.jp/

えひめ国体 松山

検索

お問合せ先:松山市実行委員会 TEL:089-909-7843

山陰・四国 周遊スタンプラリー

3エリア30ヶ所のスタンプを集めて豪華賞品をゲットしよう!

実施期間
平成28年
7月1日(金)~11月30日(水)



実施企画
公益財団法人松山観光コンベンション協会・
公益社団法人高知市観光協会・米子市観光協会

今年もこの季節が
やってきた!

出合の

いも炊き

期間 9月9日(金)~10月15日(土)

PM6:00~PM9:30

料金 いも炊き予約 1人前 1,800円

いも炊き当日 1人前 2,000円 追加だし(400cc) 1人前 150円

お申し込み先

●松山いもたき事務所

●(公財)松山観光コンベンション協会

TEL 089-989-5506

TEL 089-935-7511



平成28年度「松山DAY in 神宮球場観光キャンペーン」

平成28年6月3日(金)、東京ヤクルトスワローズのホームグラウンドである神宮球場で、「松山DAY in 神宮球場観光キャンペーン」を実施しました。(プロ野球セ・パ交流戦 東京ヤクルトスワローズ VS オリックス・バファローズ戦 入場者数:20,826人)

東京ヤクルトスワローズが松山市で秋季キャンプを始めたことが縁で開催している当観光キャンペーンは、今年度で12回目の開催となりました。

今年度は、松山が舞台となった夏目漱石の小説『坊っちゃん』発表110年及び道後アート2016のPRをメインに、のぼり・ポスターの掲出やカラービジョンでのPR映像を放映するとともに、来場者先着1,000名に特産品や観光パンフレットを配布し、首都圏の方々に四国・松山をアピールしました。

特産品・観光パンフレットの配布▶



▲セレモニーの様子



▲カラービジョンによるPR

台北ドラゴンボートレース2016

平成28年6月9日(木)～11日(土)に台北市で開催された「台北ドラゴンボートレース2016」の会場において、松山市をPRするブースを出展しました。

ドラゴンボートレースへの参加は、のべ210チーム5,000人を超え、応援団等も含め多くの来場者でブースも賑わい、大いに松山のPRに繋がりました。

レースにおいてもブースにおいても日本からの参加は松山市のみであり、しかも初めて日本から参加したということで、大会関係者のみならず、来場者にも「日本・松山」という地名をより知っていただく良い機会となりました。



◀松山PRブースの長い列



観光ブースの様子▶



▲ドラゴンボートレースの様子

日本の観光・物産博2016

「日本の観光・物産博2016」が、平成28年6月24日(金)～26日(日)、台湾・台北駅の1階コンコースにて開催されました。

4回目の出展となる今回は、初めて松山マドンナ大使が参加し、開会式でのテープカットや閉会式でのお楽しみ抽選会、更にはステージ上での観光スピーチを行うとともに、多数の記念撮影にも応じ、より一層愛媛・松山をPRすることができました。

また、松山ブースでは新たな試みとして、中国・四国地方の観光地図をデザインした的を設置し、愛媛県に命中した方にノベルティを配布する「ピストルダーツゲーム」を実施することで会場内を大いに盛り上げ、愛媛県・松山市と共同で道後温泉・松山城・しまなみ海道をはじめとした愛媛・松山の魅力をパンフレットや観光DVD映像で紹介するなど、効果的に情報発信しました。



▲観光PRの様子



▲テープカットの様子



▲ピストルダーツゲームの様子



▲観光案内の様子

いで湯と城と文学のまち松山で 思い出に残るコンベンションを!

瀬戸内の温暖な気候、美しい海と山に囲まれた愛媛・松山は古くから城下町として栄えてきました。お遍路さんをもてなす“お接待”の心で主催者の皆様、参加される皆様にご満足いただけるようなコンベンションのお手伝いをさせていただきます。

計画・準備段階の支援

- **資料の提供・DVD等の貸出し**
会場、宿泊施設の資料、観光・交通案内パンフレットの提供や、松山市を紹介したDVD・写真などの貸出し等、コンベンションの計画、開催準備に必要な資料をご準備します。
- **開催会場等の事前視察の受入**
会場、宿泊施設等の選定に伴う事前視察の連絡調整や同行案内を行います。
- **会場の確保・調整**
コンベンションの規模等に応じた会場施設の利用プランの作成や会場との連絡調整を行います。
- **関連事業者の紹介**
交通、観光、ホテルなどコンベンション開催に必要な関連事業者を紹介します。
- **コンベンションの広報・宣伝**
当協会発行の機関紙、ホームページなどを利用して、コンベンションの広報・宣伝を行います。
- **行政との連絡調整**
後援名義依頼等、行政との連絡調整に協力します。
- **誘致活動の支援**
コンベンション誘致のための資料提供などの支援を行います。

開催中・開催後の支援

- **観光パンフレット等の提供**
参加者の皆様に観光パンフレット(日本語、英語、中国語〈簡体字・繁体字〉、韓国語等)や文化観光施設等割引入場券や飲食店サービスチケット付きシティガイド「ようおいで たなもし」などを提供します。
- **ナイロン製アームバッグの提供**
参加者の皆様に、会議資料を入れる手提げ袋を提供します。
- **歓迎用看板の設置**
1,000人規模以上の全国大会開催時には、空港への歓迎看板を設置します。(ただし、掲示数に限りがあるので、年度当初に希望のあったコンベンションを優先いたします)
また、空港、港や駅への看板設置の手続きをします。
(看板は主催者側で作成ください)
- **紙袋の販売**
会議資料を入れる紙袋を販売しています。
- **インターネットでの紹介**
大会情報を当協会のホームページに掲載します。また、リンクも受け付けます(随時)。
- **エクスカーション等の企画・紹介**
エクスカーションや同伴者プログラムの企画、手配、アトラクションの紹介等を行います。



- **観光案内デスク・ボランティアの派遣**
大会開催期間中、受付・通訳・観光案内等のために登録ボランティアを派遣します。
(交通費として1日2千円。昼食代として千円もしくは現物支給)
- **衣装の貸出し**
大会期間中、開催地・松山の地域色をアピールするお手伝いとして、坊っちゃん・マドンナの衣装や松山をイメージしたハッピを貸出します。
- **観光バナーの貸出し**
松山市を広く紹介するための当協会オリジナルの観光バナーを貸出します。
(ただし、数に限りがありますので、ご利用いただけない場合はご了承ください。)

コンベンション 支援のご案内

(公財)松山観光コンベンション協会では、コンベンション開催時の助成金制度を設けております。愛媛県・松山市でコンベンション開催をご検討されている場合には、お気軽にお問い合わせください。

詳しくは… URL <http://mcvb.jp/> ⇒ **コンベンション情報**

お問い合わせ (公財)松山観光コンベンション協会 コンベンション推進部 ☎089-935-6711

平成28年度下期主要コンベンション情報

開催月日	コンベンション名	開催場所	参加人数	開催月日	コンベンション名	開催場所	参加人数
10月8日・9日	2016年度日本語教育学会 秋季大会	ひめぎんホール (愛媛県民文化会館)	400人	11月10日・11日	第57回中国四国精神神経学会 第40回中国四国精神保健学会	メルパルク松山	500人
10月18日 ~21日	第47回 ISO/IEC JTC1/SC2/WG2/IRG 会議	松山市総合 コミュニティセンター	40人	11月23日 ~25日	平成28年度日本太陽エネルギー学会・ 日本風力エネルギー学会 合同研究発表会	松山市総合 コミュニティセンター	300人
10月22日・ 23日	日本機械学会 熱工学コンファレンス2016	愛媛大学 城北キャンパス	330人	11月26日・ 27日	日本NIE学会 第13回愛媛大会	愛媛大学 城北キャンパス	180人
11月4日 ~7日	第28回日米教員養成協議会 年次大会	愛媛大学 城北キャンパス	90人	12月10日・ 11日	第106回日本消化器病学会四国支部例会 第117回日本消化器内視鏡学会 四国支部例会	松山市総合 コミュニティセンター	300人
11月9日 ~11日	西日本都市監査事務研修会	松山市総合 コミュニティセンター	450人	3月4日・ 5日	第17回日本褥瘡学会 中国四国地方会学術集会	松山市総合 コミュニティセンター	400人
11月10日・ 11日	第52回全国小学校道徳教育研究大会 (愛媛大会) 第25回四国小中学校道徳教育研究大会	松山市総合 コミュニティセンター 他	1,000人	3月5日 ~8日	日本農業学会第42回大会	愛媛大学 城北キャンパス	500人

新賛助会員紹介

ご入会いただきありがとうございます。今後ともよろしくご願ひ申し上げます。(50音順)

会員名	代表者名
愛和電設(株)	代表取締役 黒田 直
(株)あこやひめ	代表取締役社長 武部 月美
出光・汐見石油(株)	池田 慎吾
(有)オノエ	代表取締役 尾上 恵造
グッドリバー(株)	代表取締役 高田 俊平
(株)昇	代表取締役 石田 博康
(株)sopiro	取締役 濱田 聖子
D.S.ドン・キホーテ松山店	エリア責任者 横山 真和
(株)電創エンジニアリング	代表取締役 岡本 光晴
日本通運(株)松山支店 松山ターミナル事業所	所 長 海田 計
(株)ノバレーゼ	代表取締役 浅田 剛治
松山街商協同組合	理 事 長 竹本 純哉
まる	門屋 るみ
みなづき	代 表 大西 利恵
美湯のやかた 夢寛歩 道後	代表取締役 池田 寛
遊食酒家 笑楽	店 主 菊川 哲男



新規賛助会員を募集しています!

当協会は、松山市及び愛媛県が有する文化的、社会的、経済的特性を生かし、国内外の観光客及び国内・国際コンベンションの誘致支援等を行うことにより、松山市の観光・物産振興と松山市及び愛媛県におけるコンベンションの振興を図り、もって国際的な相互理解の増進、地域経済の活性化及び文化の向上に寄与することを目的とした協会です。

つきましては、賛助会員にご加入いただき、私どもと一緒に、松山・愛媛の発展にご協力くださいますようお願い申し上げます。

1. 賛助会員(年会費) 団体・個人 1口 10,000円(1口以上)

2. 賛助会員特典

- ①コンベンション主催者や参加者、観光客へ優先的にご紹介いたします。パンフレット等を作成し、訪れる方や県外に配布します!
- ②コンベンションの開催情報、各種調査のデータをお届けします。
- ③最新の情報を掲載した機関紙(年2回)をお届けします。
- ④ホームページにて無料で紹介(リンク)します。会員紹介ページは掲載無料です! そのほか、有料の広告は会員優先です!
- ⑤協会主催の各種セミナー等にご案内いたします。

3. お問い合わせ先 (公財)松山観光コンベンション協会 総務企画部
TEL089-935-7511 FAX089-921-0286

マドンナ大使 ブログ!



2016松山マドンナ大使の3人がお届けする「マドンなもブログ」!松山のおき観光情報や、おすすめ情報など、旬の話題がいっぱい!松山の魅力がいっぱい詰まった「マドンなもブログ」、ぜひチェックしてみてください!!

<http://www.mcvb.jp/madonna/>

スマホサイト 開設したけん!!



ホームページの最新情報を随時更新中!
スマホで手軽に情報を覗いてみてください!
<http://www.mcvb.jp/smp/>

facebookしよるけん!!



なもちゃんが松山の最新情報を随時更新中!
ぜひ「いいね」を押して応援してください!

<http://www.facebook.com/smile.matsuyama>

なもちゃん紹介

生まれも育ちもまつやまの「なもちゃん」はまつやまのことよーしとろんよ。まつやまには、えーとこやえーもんがようけあるけん、みんなに教えてあげよわい。

名前 なもちゃん (性別) 女の子 (年齢) ないしよ

特技 伊予弁が得意。わりと物知り。



■お問い合わせ先・発行

(公財)松山観光コンベンション協会

〒790-0004 愛媛県松山市大街道三丁目 2-46

【総務企画部】【観光物産振興部】 TEL.089-935-7511

E-mail:matukan1@topaz.ocn.ne.jp

【コンベンション推進部】 TEL.089-935-6711

E-mail:matsucon@aurora.ocn.ne.jp FAX.089-921-0286

観光情報満載の協会公式サイトへ!

<http://www.mcvb.jp>

松山観光コンベンション協会

検索



この印刷物は、E3PAのシルバー基準に適合した地球環境にやさしい印刷方法で作成されています
E3PA:環境保護印刷推進協議会
<http://www.e3pa.com>